特定非営利活動法人 ピーシーズ(旭川市)

フードバンク旭川

NPO 法人 ピーシーズ







就労支援の作業の様子

◇【団体発足の経緯】

◆ 代表の井上さんは大量の食品が廃棄される一方で 日々の食事にも困っている人がたくさんいることに 憤りを感じていた。障害のある家族がいることもあり、 生活困窮者の助けになりたいとの思いから、食べら れるのに廃棄される食料品と生活困窮者をつなげ るために活動を始めようと決心した。

◇【活動の概要】

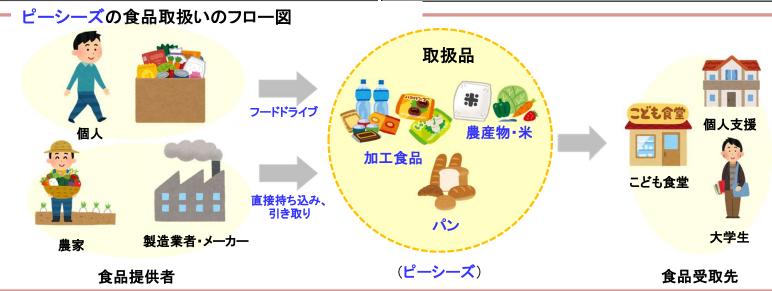
- ◆ 近くにある旭川市役所に相談に行った生活に困っている 方への食品の提供が主である。市役所への相談の帰り に受け取りに来てもらう。その際、市役所から事前に 世帯構成や生活状況などの情報をもらい、それを元に 渡す食品を用意する。
- ◆ 市内のスーパーや浴場組合の協力を得て常時食品を 受け付けるフードドライブを設置し、定期的に回収に行く。

【組織の概要】

- 団体名:特定非営利活動法人 ピーシーズ
- 所在地:旭川市
- 代表者:井上 俊一
- 活動人数: 20名(就労支援事業所の作業員を含む)
- 活動開始時期:2016年
- HP:_http://www.piece-s.xyz
- 北海道フードバンクネットワーク加盟
- 取扱品:加工食品(常温)、農産物など ※賞味期限が短いものは要相談
- 提供の条件:賞味期限が1か月以上残っているもの

【取組む際に生じた課題と対応方法】

- ◆ 提供してもらうお米が玄米である場合が多々ある。 保存の上では保存期間が確保できるが、提供する前に 精米する必要があり、仲の良いお米屋さんに協力 してもらって精米、小分けを行っている。
- ◆ 冷凍設備が限られているため、多量の冷蔵、冷凍品の 提供があった場合は提携しているお菓子屋さんの 冷凍設備を一時的に借りて保存し、足りなくなったら 取りに行っている。
- ◆ フードバンクだけでは運営資金を確保できないため、 就労支援施設の運営をしている。



【今後の展望】

◆北海道は各地域で農産物の規格外品の廃棄が大量にあるため、北海道フードバンクネットワーク等活用してフードバンクの活動に生かす仕組みを構築していきたい。